地域プロデュース専門コース

これまで培ってきた知識や経験を活かし、豊かな発想力と行動力を持って地域づくりにかかわることができる能力を身につけます。
また、今までの経験や地域とのかかわりについて立ち止まり、自分は何を考え、どうしたいのか、そのことに気づくための、学びや出会い、対話を通して新しい地域社会をデザインするための専門コースです。

共通基礎科目

「自ら学ぶ」「自らつくる」新しい形の学びから地域プロデュースの基礎を学びます。

ライフデザイン（創造的な生き方）

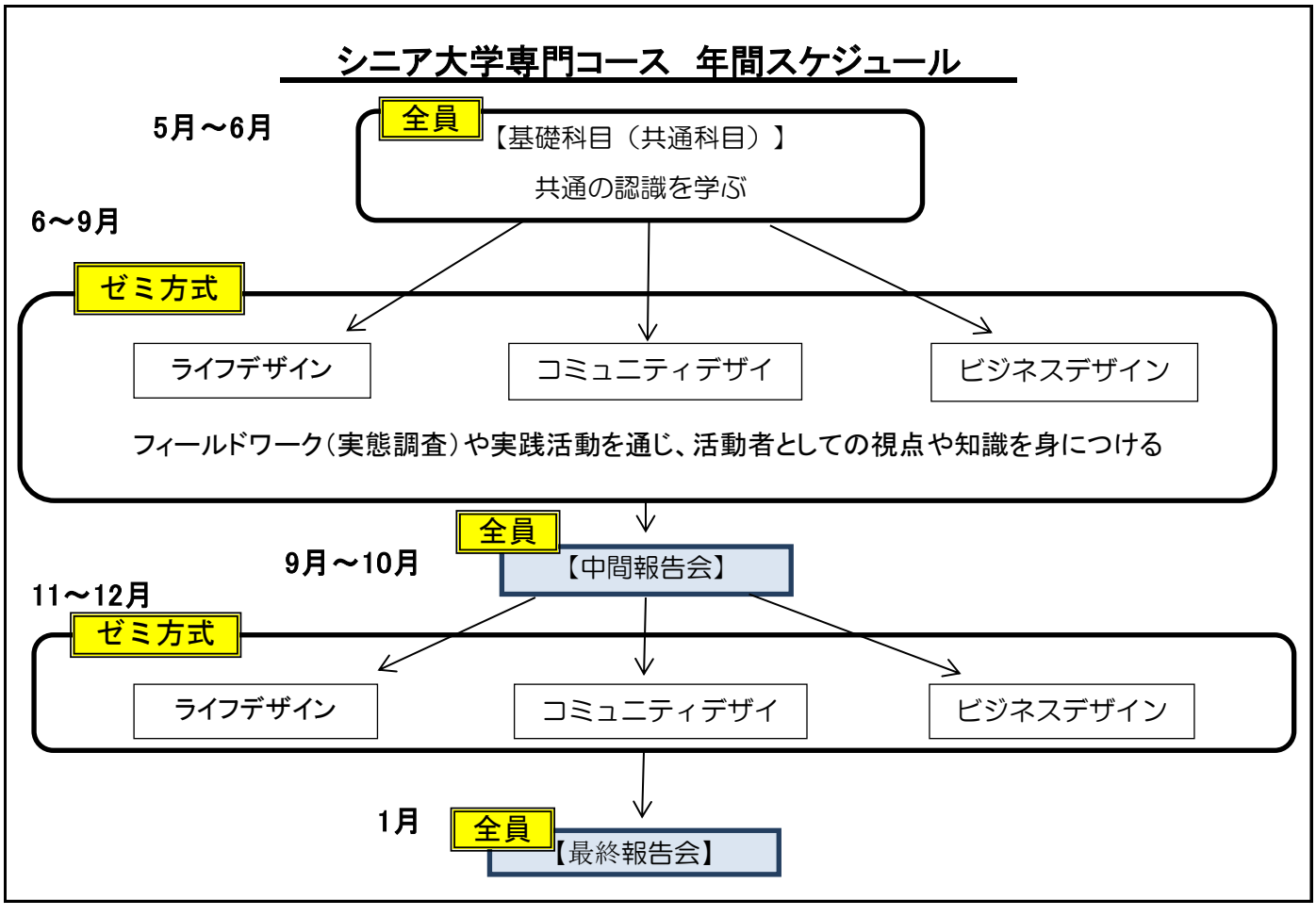
自分らしい人生を生きる・・・
生涯現役のすすめ
人はひとりでは生きていけません。人や自然などと様々につながりながら生きています。わずらわしいことも、辛いこともありますが、生きる喜びもつながりの中から生まれてくるものです。
経済至上主義の中で、どれだけ自分を見失わず暮らしていけるか。
孤立、孤独化する社会にシニアの果たす役割は何か。
一緒に生き方を語り合う中で共に学びます。
地域へ飛び出し、地域で暮らす人々から創造的な生き方を学びます。豊かな関係の中で暮らしたいものです。

コミュニティデザイン（地域創造）

私たちが地域で共に暮らしていくには何が必要かを「自分発」で考え、実践していくプログラムづくりを学びます。特に、地域の安心居場所づくり、生活支援活動等を地域で行うための取り組み方法を実践から学びます。
各地で広まり始めている「まちの縁側」の実践から、高齢者や子どもなど様々な人にとっての地域の安心居場所について考えます。場を生かし、人を生かし、自分を生かすそんな拠り所を一緒に創造しましょう。

ビジネスデザイン（社会的起業）

あなたの知識・技術・人脈が新しい長野を創る。
～ローリスクなソーシャルビジネス創業のススメ～
自分のもっている知識・技術・人脈を活かして、社会や地域の問題を解決したいと思っているシニアの方、「創業」に伴うリスクを恐れる気持ちや、ビジネスの構想はあっても必要となる組織や資金の作り方がわからず、躊躇している方々。
社会や地域をビジネスの手法で解決している事例に学び、「自分」の事業構想、NPO などの組織づくり、資金の調達方法を実際に学びます。



主な講師陣

■共通基礎科目

松田 道雄（まつだ みちお）　尚絅（しょうけい）学院大学教授

新型コロナウイルスによる自粛生活１年目に、シニア大学専門コースの皆様と私のゼミ生が、オンラインアプリで会話交流体験を半年継続し、その成果記録を『等話（とうわ）』（新評論）にまとめる。「等話」とは「平等な会話」の略。シニア同士でも、若い世代とも、誰とでも、人間としての平等な心持ちでお互いに問いかけ合い、会話のキャッチボールを楽しむこと。これこそが、人とのつながりづくりの基本と提案。

■ライフデザイン（創造的な生き方）

木下　巨一（きのしたのりかず）　松本大学総合経営学部非常勤講師

元長野県生涯学習推進センター所長。専門は「社会教育＝大人の集団的な学びに寄り添う仕事」。昨年より松本大学総合経営学部非常勤講師として社会教育について教えています。同世代の仲間として、受講生の皆さんとともに人生100年時代の輝いた生き方をともに創造していきましょう。

■コミュニティデザイン（地域創造）

小林 博明（こばやし ひろあき）　まちの縁側育みプロジェクトながの代表

住民主体の福祉活動の推進に長年取り組み、地域の安心居場所「まちの縁側５０００か所」を目指すプロジェクトを立ち上げ、取り組んでいます。

■ビジネスデザイン（社会的起業）

山室 秀俊（やまむろ ひでとし）　長野県NPOセンター 代表理事

ソーシャルビジネス、コミュニティビジネスの創業や運営に関する伴走型のサポートを受講者に提供します。地域課題解決等の現場で活動するNPOや行政等との連携、専門コース受講後のコーディネートもします。